

JA松任青年部

YOUTH SITE



〔JA松任農業祭 2015〕

（執行部）

10月17日（土）、JA松任本店特設会場において開催されたJA松任農業祭に、もちつき、ポン菓子、スタンプラリー大会、看板コンクール、写真コンテスト等を開催し、各支部・地区の盟友が参加しました。

「ポン菓子」、「もちつき」の配布には、例年同様今年も長蛇の列ができ、「あと何分できる?」との声がよく聞かれました。また、ポン菓子配布にあわせて看板・写真コンテストの投票用紙を渡したことで、

大変たくさんの方の投票を頂くことができました。

スタンプラリー大会も大好評で、参加用紙は配布開始早々に無くなってしまう、用紙回収が始まったところから、大当たりの鐘の音が響き、お祭りに花を添えています。天候にも恵まれ、大勢の来場者が詰めかけた中、青年部盟友が協力しあう事で無事さばきまきることができ、心身とも充実した一日でした。



「もちつき実演・無料配布」

（中央支部・北星支部）

10月4日（日）、県産業展示館4号館で開催された「石川の農林漁業まつり」にて、中央・北星支部でもちつきの実演・募金された方への無料配布を行いました。約20名の盟友に参加していただきました。

まつり開催の前から、盟友たちの素早い準備により、午前中の早い時間に餅の配布を始めることができました。配布開始から常にお客様が途絶えることなく、大盛況となりました。

順調に進んでいたこともあり、後半の実演では、盟友が小さなお子さんのサポートを行い、親御さん達に「いい経験をさせてくれてありがとう。」と感謝の言葉をいただき、盟友や事務局は達成感に満ち溢れました。



【うまいもん市】

10月25日（日）、松南支店前において毎年恒例の林中うまいもん市を行いました。当日は朝から快晴でしたが、風が冷たく、肌寒いスタートとなりました。うまいもん市に参加できた盟友の人数が少

（林中地区青年部）



なかつたのですが、新盟友がパワフルに活躍してくれたため、用意したじわものの野菜は完売し、例年以上の大賑わいでした。地域の方とのコミュニケーションもしっかりとれ、大変有意義な一日でした。

【食と緑の郷づくり（子供達の収穫体験）】

（山島地区青年部）

10月11日（日）、山島公民館とのタイアップ事業の一つ、『食と緑の郷づくり・収穫体験』を開催しました。地元の子供たちと保護者、関係機関の方も合わせると、総勢100名を超える参加となりました。

まずは田圃に移動し、5月に植えたしわもちの稲刈りを体験してもらいました。盟友が鎌の使い方を指導してスタート。友達や

親と協力する子、競争する子、迷路をつくる子？など様々でしたが、みんなとても楽しそうでした。毎年参加している子は、初めて参加する子に教えるなど、頼もしい姿も見ることができました。大人たちは鎌を持った子供たちに少しドキドキでしたが、誰も怪我をすることなく本当に見事な稲刈りでした。



次に、同じく春に植えたサツマイモ掘りに挑戦してもらいました。青年部の盟友が少し掘り起こして顔を覗かせたサツマイモを手掘り出して行くのですが、イモの成長が良く、とても大きなイモが多かったため、掘り出す子供たちの苦労も喜びも非常に大きなものとなりました。又、イモの大きさと出てくる虫やミミズ達に、あちこちから子供たちの歓声（悲鳴?!）が湧きおこるイモ掘り体験でした。

子供たちが通う松南小学校では、食育に力を入れて取り組んでいます。我々山島青年部は、稲や野菜の栽培の体験を通して、子供たちに食の大切をわかってもらえよう、今後とも取り組んでいきたいと思っております。

